

構造不明の化合物（構造不明のスルホン化
脂肪, 脂肪油またはワックス C07C309/62）

注

(1) このサブクラスは, サブクラス C07K に包含される未知の
構造物のペプチドあるいは蛋白質は包含しない。[4]

(2) サブクラス C07C から C07K に適用するラストプレイス優
先ルールを規定するクラス C07 に続くクラス注 (3) に注意す
ること。[8]

(3) 化合物の治療活性は, サブクラス A61P にさらに分類する。
[7]

- 1/00 リグニンの低分子量誘導体（リグニンの高
分子量誘導体 C08H7/00） [1, 2011. 01]
- 3/00 グリコシド
- 5/00 アルカロイド
- 9/00 ビチューミノスルホン酸アンモニウム, 例.
イヒチオール (R)
- 11/00 抗生物質
 - A 微生物または酵素を利用するもの
 - Z その他のもの
- 13/00 構造不明のビタミン
- 15/00 ホルモン
- 99/00 このサブクラスの他のグループには分類さ
れない主題事項[2009. 01]
 - A タンニン
 - B フミン酸
 - C 微生物または酵素を利用するもの
 - Z その他のもの